

2. 高齢者お達者プランの策定状況について

(4) 市民意見交換会(座談会)について



加賀市健康福祉部長寿課

平成 29 年 9 月 7 日

市民意見交換会(座談会)

目的	<p>住み慣れた地域で暮らし続けるために何が必要かについて、地域住民、関係団体等と意見交換を行い、その意見を第7期高齢者お達者プランに反映させる。</p> <p>意見交換会は、急速な高齢化に伴う要介護者の増加をはじめ、生活習慣や生活環境の変化に伴う肥満や糖尿病等の生活習慣病が増え、その結果、介護保険料や医療費などの社会保障費が増大し、大きな社会問題となっていることから、予防・介護・医療の分野が連携して「健康のまちづくりを考える地区座談会」として実施する。</p>
対象者	<p>地域住民 (一般市民、地区区長会、地区まちづくり推進協議会関係者、民生委員、保健推進員協議会、食生活改善推進協議会、かがやき予防塾修了生、その他各種団体等)</p>
実施方法・内容	<p>市内21地区で座談会を行う。 (1)市から説明:加賀市の現状について説明する (2)グループワーク:座談会</p>
開催時期	平成29年6月～9月(9月7日までに20地区で実施)
関係課等	<p>健康福祉部 長寿課、地域包括支援センター、地域医療推進室、保険年金課、健康課 経済環境部 農林水産課 教育委員会 スポーツ課 加賀市医療センター</p>

市からの説明事項

分野	主な内容
地域医療	<p>市内の救急搬送の状況(市内受け入れ率、年齢構成、近隣市との比較等) 加賀市医療センターの救急外来受診状況(時間帯別受診患者数等) 地域医療を守るための心がけ</p>
予防(健康)	<p>健康寿命の状況、生活習慣病、検診結果から見る実態(地区別メタボ該当率、運動する人の割合、特定健診受診率など)</p>
介護	<p>人口と高齢者数・高齢化率の実績と推計 少子高齢化による支える側の減少 要支援・要介護認定者数と認知症高齢者数の実績と推移 地区別の状況(高齢化率、高齢者のみ世帯の割合、認定者数、認定率) 新規要介護認定者の申請時疾病 介護予防チェックリストから見る高齢者の実態(地区別該当割合)</p>

グループワークのテーマ

- ① 今の加賀市の現状を聞いての感想
- ② これから心配なこと、気になること
～介護・医療・予防のこと、ご近所の支えあい等々～
- ③ 今後、地域の特色を活かし、自分や地域が取り組めること
(取り組んでいること)



各分野の計画に反映
(介護分野)
高齢者お達者プラン
(予防分野)
健康応援プラン21 等

グループワークでの主な意見等

- サロンなどの集う場所があるといい
- 近所のつながりが大切
- 介護に関する情報不足
- 高齢者のみの世帯の増加
- 高齢者の運転・移動の問題
- 高齢者の活躍の場を増やしたい
- 認知症に対する不安・認知症について知りたい
- サロンなどへ男性の参加者少ない
- 人口の年齢構成(現役世代の減少)
- 介護者のサポート
- 老々介護に対する不安